

# News Release

2016年2月23日

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社

## SMBC コンシューマーファイナンスに ATM 向けデジタルサイネージサービスを提供 ATM 上に設置したディスプレイを通じて金融商品情報を発信



SMBC コンシューマーファイナンスで稼働した ATM 向けデジタルサイネージサービス

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社(代表取締役社長:下條 哲司/以下、日立オムロンターミナルソリューションズ)は、このたび、ATM 上に設置したディスプレイを通じて金融商品などの情報を発信できる ATM 向けデジタルサイネージサービスを開発し、SMBC コンシューマーファイナンス株式会社(代表取締役:幸野 良治/以下、SMBC コンシューマーファイナンス)に提供開始しました。SMBC コンシューマーファイナンスでは、全国の「プロミス」ブランドで展開されている ATM を対象として、2月15日から本サービスを開始し、今後順次導入していきます。

なお、ATM 向けデジタルサイネージサービスの稼働は、SMBC コンシューマーファイナンスが初めてとなります。

本サービスは、ATM の顧客操作部上部に設置したディスプレイを通じて、動画や静止画などを用いたさまざまなコンテンツを分かりやすく情報発信できる新しいコミュニケーションツールです。金融商品の案内やキャンペーン情報などを、地域・店舗ごとの特性や時間帯に応じてタイムリーに発信することが可能です。これにより、ATM コーナーを、お客さまとのリレーションシップ強化に役立つ貴重なコミュニケーションチャネルへと進化させることができます。

なお、本サービスは、モバイル通信を利用し、勘定系システムとは独立した ASP サービスとして提供します。また、日立オムロンターミナルソリューションズがコンテンツ配信や稼働監視などの管理・運用業務を受託することで、初期コストを抑え短期間でサービスを利用開始でき、システム運用にかかる負荷を低減できます。

日立オムロンターミナルソリューションズは、今後も金融機関ならびに ATM 利用者の利便性向上に貢献するソリューション・サービスの提供を積極的に行っていきます。

■ATM 向けデジタルサイネージサービスの特長

- (1)ディスプレイは顧客操作部の上部に設置するため、ATM 利用者の視認性が高い
- (2)画面表示サイズが 7 インチであり、表示されたコンテンツを直感的に把握しやすい
- (3)静止画、動画などの動きのある表示により、分かりやすく理解しやすい
- (4)発信する情報を、ATM や時間帯などに応じて個別に設定し、コンテンツの切り替えができる
- (5)ASP サービスとして提供するため、サーバ等の導入が不要

■SMBC コンシューマーファイナンス株式会社について

SMBC コンシューマーファイナンスは、サービスブランド「プロミス」で消費者向け金融サービスを展開する三井住友フィナンシャルグループの金融機関です。

同社のホームページ：<http://www.smbc-cf.com/>

■日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社のホームページ

<http://www.hitachi-omron-ts.co.jp/>

■製品・サービスに関するお問い合わせ先

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社

国内事業部 ソリューション本部 マーケティング部 [担当:島津、松村]

〒141-8576 東京都品川区大崎一丁目 6 番 3 号 大崎ニューシティ 3 号館

TEL:03-5719-6014(直通)

■報道機関お問い合わせ先

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社

経営企画室 経営企画部 [担当:二木、大畑]

〒141-8576 東京都品川区大崎一丁目 6 番 3 号 大崎ニューシティ 3 号館

TEL:03-5719-6009(直通)

以上

-----  
このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、**URL**等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。  
-----